



MacBook Pro 13インチ Retina Display Late 2013 AirPortボードの交換

MacBook Pro 13インチ Retina Display Late 2013のAirPortボードの交換をします。

作成者: Sam Goldheart



はじめに

AirPortボードの交換をするにはこのガイドをご利用ください。

 ツール:

- P5 ペンタローブネジ用ドライバー (Retina MacBook Pro/Air用) (1)
- スパッジャー (1)
- T5トルクスドライバー (1)

 部品:

- MacBook Pro 13" and 15" Retina (Late 2013-Mid 2014) Airport/Bluetooth Board (1)

手順 1 — 底ケース



- 上部ケースと底ケースを留めている次の10本のネジを外します。
 - 2.3 mm P5ペンタローブネジ–2本
 - 3.0 mm P5ペンタローブネジ–8本
- この修理では、[各ネジの装着位置をメモ書きして管理](#)してください。再組み立ての際は、デバイスにダメージを与えないよう、正しい場所に装着してください。

手順 2



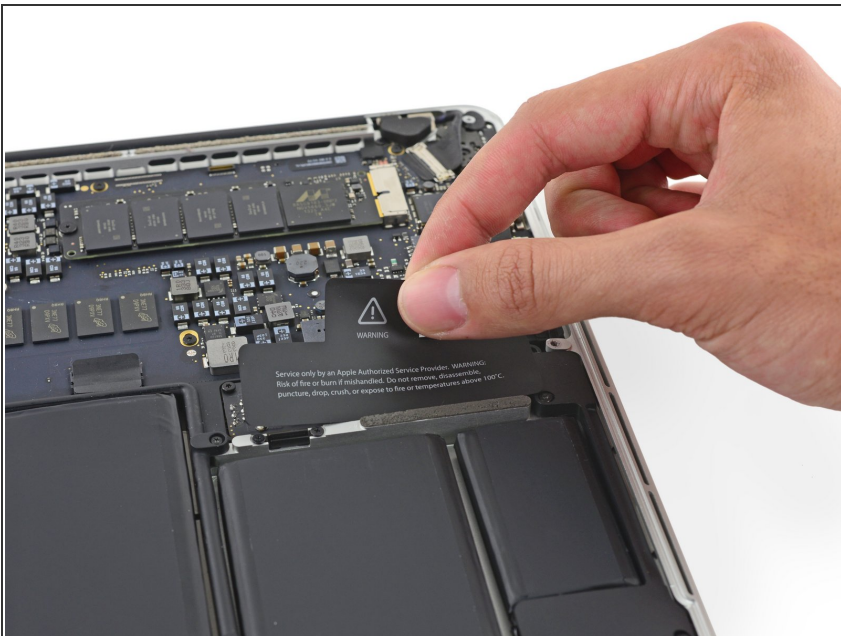
- 上部ケースと底ケースの間に指を差し込みます。
- ゆっくりと底ケースを上部ケースから離していきます。

手順 3



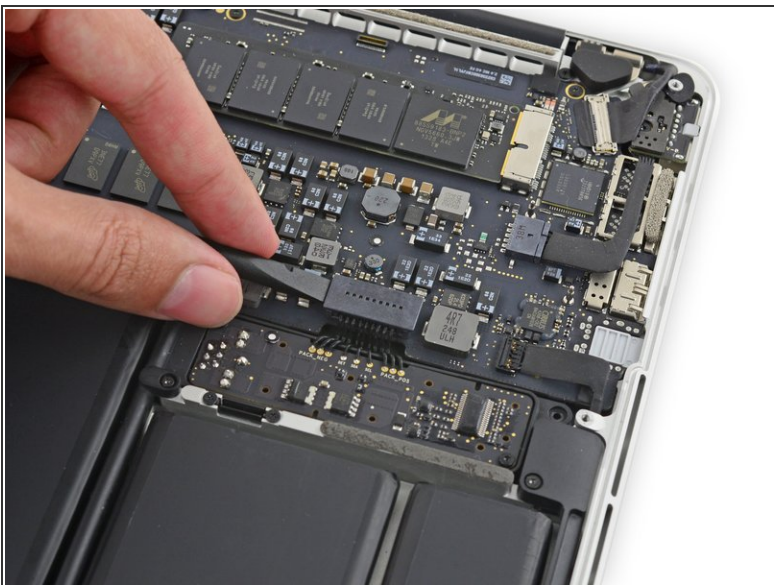
- ❗ 底ケースは上部ケースと2つのプラスチック製クリップで中央付近に接続されています。
- 👉 再組み立ての際は、丁寧に底ケースの中央を2つのプラスチック製クリップに接続するように押し込んでください。

手順 4 — バッテリーコネクター



- ❗ 必要に応じてバッテリーの接続ボードに留められているプラスチック製カバーを外してください。

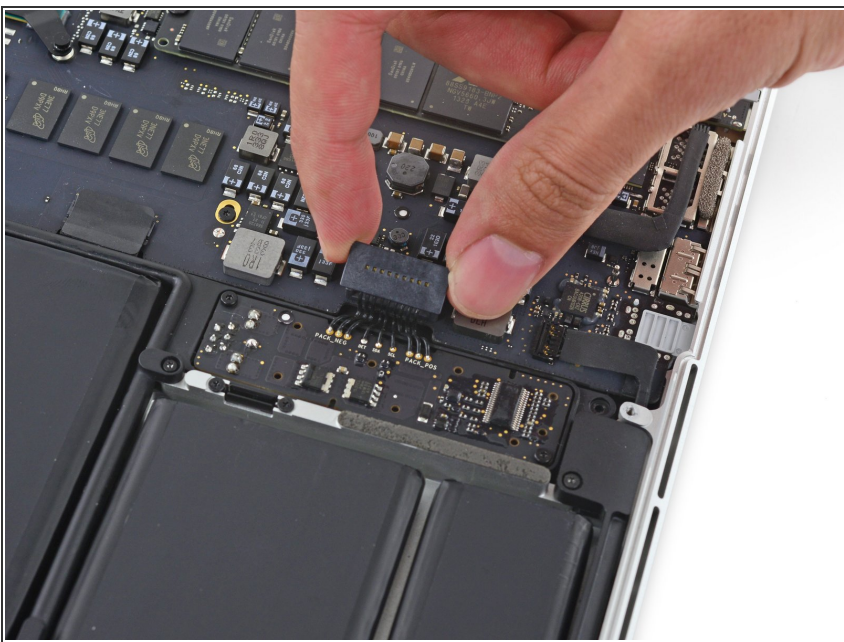
手順 5



- スパジャの平面側先端を使って、バッテリーコネクタをロジックボード上のソケットからまっすぐ持ち上げます。

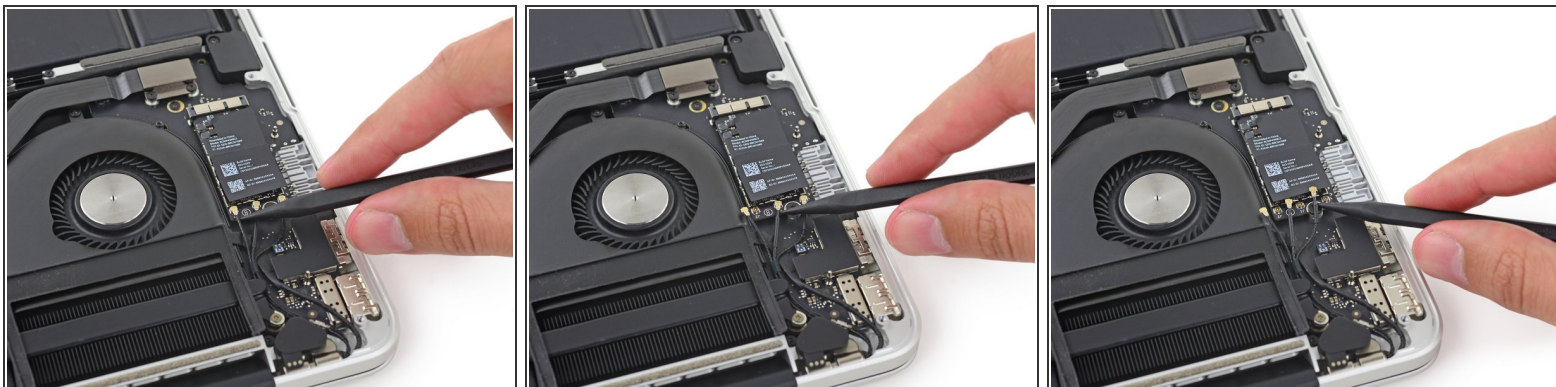
⚠️ コネクタのみ持ち上げるよう確認しながら作業を進めてください。ソケットには接触しないでください。ロジックボードに永久的なダメージを与えてしまうことがあります。

手順 6



- ★ 修理作業中、アクシデントによりソケットがバッテリーコネクタに接続しないよう、折り曲げて邪魔にならない位置に移動させてください。

手順 7 — AirPortボード

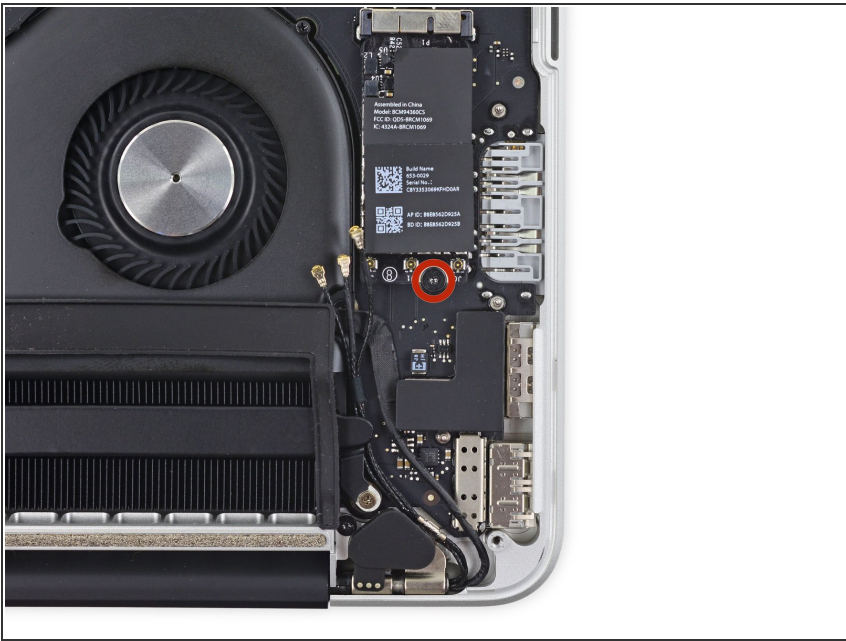


- スパッジャーの先端をコネクター付近の各アンテナケーブルの下に差し込み、AirPortボードとの接続を外します。

☑ 3本のケーブルは長さがそれぞれ異なり、黒色のスリーブでコーティングされています。再組立ての際は次の点にご注意ください。

- 最も長いスリーブ付きのケーブルを中央ソケットに接続します。
- 短いスリーブ付きのケーブルはネジの隣のソケットに接続します。
- 最後のケーブルにはスリーブが付いていません。これをファンのとなりのソケットに接続します。

手順 8



- 出入力ボードに留められたAirPortボードから2.7 mm T5 トルクスネジを1本外します。

手順 9



- AirPortボードの先端を少し持ち上げて、ロジックボード上のソケットからまっすぐ取り出します。

デバイスを再組立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。